

## ベルマーク新聞 8月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JET両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)  
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

## 華やかなグループ演技を目指して

## 鹿児島・曾於市立光神小と福岡市立勝馬小で一輪車講習会



①運動会に向けて、グループ演技の練習 ②手すりなくても進めるようになった1年生 ③一心に練習を繰り返す子どもたち (①②は曾於市立光神小、③は福岡市立勝馬小)

財団のへき地校支援事業「一輪車講習会」が今年度もスタートし、早速2校で開かれました。

1校目は、6月21日の鹿児島県曾於市立光神小学校(三原俊宏校長、児童10人)。同校では、特色ある教育活動のひとつとして全学年が一輪車に取り組み、毎年10月の運動会で、練習の成果を披露します。

講習会の前、三原校長が同校の運動会について語ってくれました。「人数が少なく、かけっこはできない。でも一輪車なら華やかな演技ができる。努力すればするほど成長を実感できる」。これが一輪車に力を注ぐ理由です。

インストラクターは、国内外の大会で優勝した経歴を持つ佐藤彩香さんと小木真由子さん。2人の模範演技を見て、気持ちが高まってきたところで練習開始です。10人は習熟度によって2つの班に分かれました。佐藤

さんは、ペダルを前後に漕いでその場にとどまるアイドリングや、まだ手すりなしでは乗るのが難しい1年生を指導。子どもたちは練習を繰り返すうちにリズムよく動けるようになり、1年生は補助なしで前に進めるようになりました。小木さんの班は、跳び乗りや蹴り上げ乗車など、より難しい技の練習をしました。

講習会の後半は、グループ演技の指導です。2人の児童がアイドリングしながら手をつかったトンネルを、全員がくぐった後、二手に分かれて戻ります。みんながくぐれるように手を高く上げながらアイドリングし続けるには集中力が必要です。また、くぐる人たちは、前の人のスピードに合わせて進まなければなりません。佐藤さんが「うねうね曲がらない。まっすぐ前を向く」と大きな声をかけ、繰り返し練習しました。

三原校長の最後のあいさつは「今日みんなは、目の輝きとやる気がこれまでと100倍違ったよ」。プロの実力を目の当たりにし、いつもと違う授業を楽しんだ子どもたちでした。

2校目は、6月28日の福岡市立勝馬小学校(田中展史校長、児童31人)。講師は同じく、佐藤さんと小木さん。子どもたちは実技指導を受けながら、「先生は、いつから一輪車を始めたの?」「すぐに乗れた?」など、インストラクターに興味深そうに質問を繰り返していました。休憩時には、待ちきれずに体育館の壁伝い練習に取り組む子がいるほど、練習に夢中になりました。

講習会が終わった後、講師からの「今日の講習会、楽しかった人、手を挙げて!」という声には、全員が元気よく手を挙げていました。

## 「ベル探し!」キャンペーン

## マミーマートと協賛会社7社/9月29日消印有効

埼玉県や千葉県を中心にスーパーマーケットを展開しているマミーマート(本社・さいたま市北区)が、協賛会社のキリンビバレッジ(ベルマーク番号54)、キューピー(同07)、明治(同25)、森永製菓(同26)、日清食品(同35)、ブルボン(同48)、湖池屋(同77)と共同で「お店でワクワクベル探し!キャンペーン」を実施しています。7社のベルマークをはがきに貼って送ると、枚数に応じて抽選で賞品が当たります。

店頭で設置の専用応募はがき、または市販のはがきに必要事項を記入して

送ってください。応募締め切りは9月29日(金)、当日消印有効。詳細は、<https://www.kirin.co.jp/area/20230801cp/> をご覧ください。



## Instagramでおえかきコンテスト

## スミフルジャパンと財団と一緒に/8月27日まで

協賛会社のスミフルジャパン(ベルマーク番号70)と財団が、Instagramで「おえかきコンテスト」を開催中です。詳細は<https://www.instagram.com/p/Cu8YvDKJNOp/> をご確認ください。

## 【参加方法】

- ①2つのアカウントをフォロー  
・スミフルジャパン(@sumifru\_banana)  
・ベルマーク財団(@bellmark\_official)
- ②テーマ「夏休みを楽しむバナナ王子とベルマーくん」に沿った絵を描く
- ③ハッシュタグ「#ベルマークおえかきコンテスト」と、応募部門のハッシュタ

グをいづれかひとつ付けて投稿  
小学生以下は、#こども部門  
中学生・高校生は、#中高生部門  
大学生以上は、#大人部門

【応募締切】8月27日(日)

【審査基準】楽しさが伝わってくること

【賞品】1部門

5点ずつ、計15

人にベルマーク

が付いた「熟撰

おいしいバナナ」

1箱(20袋前後)

を差し上げます。



# 地域を活性化させるコミュニケーションツールに

## 京都・福知山「ベルつながりの会」

京都府福知山市で、公民館などで集めたベルマークを仕分け・集計し、市内の全9中学校に寄贈するボランティアをしているグループがあります。3年前に結成された「ベルつながりの会」です。市内在住の本多洋子さんが代表を務めています。

「ベルマークにはいろいろな可能性がある。それを福知山で引き出したい」

そう考えるようになったきっかけは、非常勤の職員として働いていた小学校で、ベルマークのしきみを知ったことでした。もともとまちづくりに関心があった本多さんは、ベルマークを「地域で子どもを育てる」ことにも応用できるのではないかと考えました。

最初に取りかかったのは、公民館に回収箱の設置をお願いすること。公民館に置けば、誰でも収集に協力することができ、学校から離れた大人も子どもたちと「つながる」ことができます。

「ベルつながりの会」の会員は現在9人。月に1回集まって、仕分け・集計をします。たった一人で始めた

活動でしたが、社協のお便りや、地元紙の両丹日日新聞で取り上げられたことでメンバーが増えていきました。

本多さんの考えるベルマークの可能性は他にもあります。例えば、ベルマーク運動を生徒の探究学習の題材にすること。会の活動を知った高校から、実際に依頼を受けて、生徒に運動のしきみを説明したこともあります。SDGsに取り組む団体として同市から認定を受けたり、さらにはFM丹波放送のラジオ番組にも出演しました。本多さんが広く知ってもらいたいことのひとつが、協賛会社の素晴らしさ。「ベルマーク運動への協賛は、各企業の社会貢献や子どもたちの教育に対する意思の表れだと感じます」と話す通り、各社への敬意が活動の原動力にもなっています。

本多さんが目指すのは、コミュニケーションを深められるツールとして、福知山にベルマークを浸透させることです。「お年寄りも子どもも年齢関係なく、ベルマークのことなら対等に話ができるような地域づくりを目標に、これからも頑張っていきます」と語ってくれました。



④「ベルつながりの会」会員のうち、3人が集まってくれた。左から高木素子さん、代表の本多洋子さん、古口明美さん ⑤⑥「ベルマークオタクの極致」と自称する本多さん。あらゆる資料を集め、まとめている ⑦⑧テトラバック収集にも熱心な高木さん

# 市場調査費1億円を達成

## 協賛会社の石井食品

協賛会社の石井食品（ベルマーク番号93）の市場調査費が1億円を超え、7月25日に財団から感謝状を贈りました。

ベルマーク財団の山崎靖・常務理事から感謝状を受け取った、石井食品の伊藤幸一郎・執行役員は「1974年生まれの『イシイのおべんとクン ミートボール』は来年、50周年を迎えます。これまでベルマークを長く続けてきたように、『真(ほんとう)に美味しいものをつくる』をモットーとして体にも地球にもやさしい商品をこれからもずっとお届けしたい」と話しました。



ベルマーク運動の協賛会社は、集まっ

たベルマーク1点につき1.275円（このうち1円は参加団体のベルマーク預金、0.275円は財団運営費+運営費にかかる消費税）を市場調査費として支払います。



石井食品の伊藤幸一郎・執行役員(右)と、ベルマーク財団の山崎靖・常務理事

# キャンペーンで20万点を収集

## ダイレックス×キリンビバレッジ×湖池屋×日清食品

ディスカウントストアを展開しているダイレックス(本部・佐賀市)が、協賛会社のキリンビバレッジ(ベルマーク番号54)、湖池屋(同77)、日清食品(同35)と共同でキャンペーンを実施し、20万3532点のベルマークを集めました。

集めたマークは佐賀市内の小学校に寄贈される予定で、寄贈先の選定には市教育委員会が協力します。8月2日、関係者が佐賀市役所を訪れ、同市の中村祐二郎教育長にベルマークを手渡しました。

今回で3回目となった「ベルマークで応募! “おうち時間” 充実キャンペーン」。ダイレックスで3社の商品を買って、商品に付いたベルマークをはがきに貼って送ると、抽選で賞品が当たるという内容

でした。ダイレックスとキリンビバレッジが共同で始めたキャンペーンに、2回目からは湖池屋が、そして今回は日清食品も加わりました。ダイレックスの多田高志社長は「ダイレックスは、佐賀が発祥の地。ベルマークを集めて、佐賀に貢献でき、小学生たちのたくさんの笑顔につながられたらうれしい」と話しました。



前列右から3人目がダイレックスの多田高志社長、前列右から4人目が中村祐二郎教育長

# 「このしきみだから続けられる」 東京・山王小PTAが財団見学

東京都大田区立山王小学校のPTA文化部員、林正昭さんと志織さんが7月13日に財団事務所を見学しました。おふたりは、ベルマークの仕分け・集計をするPTA活動に夫婦で参加しています。

まずはDVD「未来を育むベルマーク」を上映した後、全国から届いたベルマークを保管している倉庫と、マークを確認する「検収」の様子を見てもらいました。参加団体から届いたマークは到着日が分かるように保管し、古いものから順番に検収係に渡ります。検収係は、点数明細に見合ったマークが入っているか、他の会社のマークが混ざっていないかなどをチェックします。

自分の学校のためのお買いものが、自動的に支援にもつながることを理解できたというおふたり。見学を終えて、「このようなくみだから継続的な支援ができるんですね」と志織さんは話してくれました。

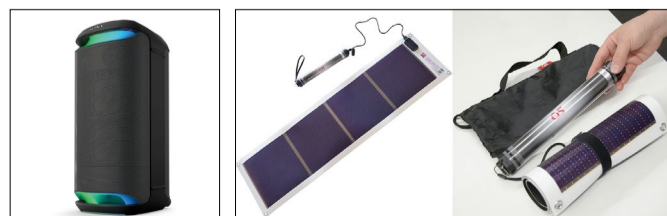


検収係の手元を見る林さんご夫妻

# 東通産業、こんな商品も 取り扱っています

協力会社の東通産業が「ワイヤレスポータブルスピーカー SRS-XV800」を販売しています。クリアな高音質と大迫力の重低音からなるパワフルなサウンドを、広い場所でも届けられます。価格は77,200円(税抜)です。

また、太陽光で発電できる手巻き型のソーラーシートチャージャーと、集めた電気をためるバッテリーのセット「ソーラーシートチャージャーセット」も販売しています。ソーラーシートの出力やバッテリーの容量によって、「GN-050B1(税抜18,500円)」と「GN-100B1(税抜25,800円)」の2種類のセットがあります。セット内容などの詳細は財団HP([https://www.bellmark.or.jp/cooperation/new\\_products/30005691/](https://www.bellmark.or.jp/cooperation/new_products/30005691/))をご覧ください。お問い合わせは東通産業(0120-129-102)まで。



④「ワイヤレスポータブルスピーカー SRS-XV800」  
⑤ソーラーシートチャージャー GN-100と防水LEDチャージャー GB-19L-DC01のセット「GN-100B1」

## ◎「防災科学教室」開催校を募集しています

財団のソフト事業「教育応援隊」では、「防災科学教室」の開催校を募集しています。

災害の予測や予防、災害発生時の対応、復興など、防災力を向上させるための研究をしている国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)との共催です。防災科研の研究者が講師を務め、災害の起こる仕組みや備えなどをお話しします。費用は無料。財団HP>ダウンロード>各種申込書にある「開催申込書」に必要事項を記入し、希望日の1ヵ月以上前までに、ファクスまたは郵送で財団にお送りください。

## ◎寄贈マークをお送りください

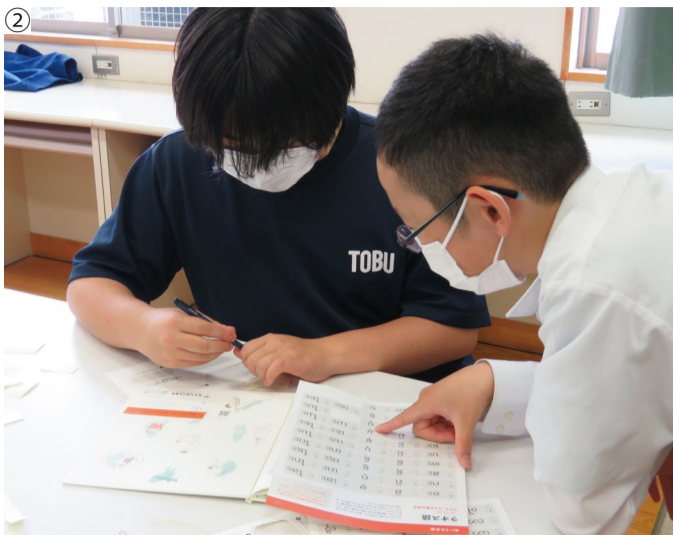
ベルマークを集めてお買いものができるのは、学校などの参加団体だけではなく、運動に参加していない企業や団体、個人の方でも、マークを集めて財団に寄贈することができます。財団にお送りいただいた「寄贈マーク」はへき地学校や特別支援学校などへの支援に活用いたします。なお、送料はご負担をお願いしておりますのでご了承ください。

【寄贈マーク(財団への寄付)の送り先】

〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI 両国ビル9階  
ベルマーク教育助成財団「寄贈マーク係」

# 「中学生の自分たちでも力になれる」

## 長野・東御市立東部中が「絵本を届ける運動」に初参加



①作業中の副委員長・小林結菜さん(左)と委員長・田中航介さん ②友達と協力しながら、自分の名前をサイン ③シールを貼る前の位置確認も大切 ④「TDGs」のポスター。「残食を少なく」生活のリズムをつくる」などの文言が盛り込まれている

長野県東御市の市立東部中学校（盛野憲俊校長、生徒694人）が6月13日、「絵本を届ける運動」に初めて参加しました。アジアの子どもたちに絵本を贈る、シャンティ国際ボランティア会の活動です。日本語の絵本に、現地語の翻訳シールを貼って完成させます。この日作業した絵本の届け先はミャンマー（ビルマ）難民キャンプ、ラオス、カンボジアでした。ベルマーク財団は2000年からこの運動を支援しています。

学年を超えた縦割り班で当番活動として、マークの仕分け・集計をしています。今回、参加するきっかけをつくったのは、顧問の深町さや香先生。初めは募金活動を考えていた生徒たちですが、お金を集めることには多くの制約がありました。生徒だけでできる活動を深町先生も一緒になって探したところ、見つけたのがこの運動でした。

準備を進めてきたのは委員長の田中航介（3年）さんと副委員長の小林結菜さん（3年）です。小林さんはこの運動を知ったとき、「自分たちでも力になれる活

動があると分かり、嬉しかった」といいます。ふたりとも、シャンティから届いたしおりを事前に読んで予習してきました。作業は、シールの黒い枠線が残らないよう2mmほど内側を切ることや、上下を間違えないこと、本に折り目を付けないことなど、ポイントがあります。特に盛り上がったのは、シールを貼り終わった本に、サインをすること。現地語のあいうえお表と照らし合わせ、自分の名前を書きます。見たことのない言語に驚き、「俺の名前、めっちゃ難しいじゃん」と声をあげる生徒もいました。

# 友愛援助、トルコ・シリアの子どもたちに届く

## ユニセフがオンライン報告会を実施

今年3月から4月にかけて財団が募集した「トルコ・シリア大地震」への緊急友愛援助の寄付先、ユニセフ（UNICEF：国連児童基金）が6月7日（日本時間）にオンライン報告会を開きました。ベルマーク財団は、参加団体から集まった友愛援助寄付金と、財団の援助資金を合わせた108万円を5月に寄付しています。

一方、シリアでは少なくとも6000人が亡くなりました。ユニセフは地震の発生直後から、他の支援団体とも協力しながら、活動を進めてきました。支援は、厳しい冬の寒さをしのぐためのブランケットや服、きれいな水、特殊な医療機器、ワクチンなど、物資の提供から始まり、家族と離ればなれになった子どもたちへのカウンセリングも実施。トルコではこれまでに33万人以上の子どもたちが学習の場に戻りました。



©UNICEF/UN0795154/English 難民キャンプで、ユニセフの衛生用品を受け取り、テントまで運ぶ子どもたち（シリア、2023年3月1日撮影）

# 選手もベルマーク収集に協力

## スナッグゴルフ全国大会に回収ブース

一般社団法人日本ゴルフツアー機構（以下JGTO）が、福島県・西郷村で開催されたスナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会で、出場選手から集めたベルマークを財団に寄贈しました。JGTO 貢献事業部長の宮内勝さんと山田寛さんが7月27日、財団を訪れ、マークを届けてくれました。

念品がプレゼントされました。「早めに告知して、受付にベルマークブースを作り、回収箱を置いて集めました」と宮内さん。ベルマーク財団の山崎靖常務理事は、「スナッグゴルフとベルマーク、お互いに周知、活動を広げるために、これからもよろしくお願ひします」とお礼を伝えました。



す。ボールはテニスボールのような素材で、ゴルフとは違い、ホールではなく、スナッグフラッグにくっつく（snag）ことでホールアウトとなります。

# 大台達成校

7月		
谷口台小	相模原市南区	7,006,410
加茂小	兵庫県川西市	5,010,016
永野小	横浜市港南区	4,028,885
岩神小	前橋市	3,006,403
下小田中小	川崎市中原区	3,000,748
岩戸小	神奈川県横須賀市	3,041,956
東田辺小	大阪市東住吉区	3,024,842
旭東小	千葉県柏市	2,028,759
江井島小	兵庫県明石市	1,004,550

楽しい夏休みを  
過ごしてね



# 読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

## 絵本

『おふろおじゃまします』  
(たしろちさと・作、文溪堂)

山の間を走る、小さな赤いトロッコ列車。一番前の車両には男の子とかばの子が乗っています。やってきたのは、うさぎの家。「おふろ おじゃまします」と、二人はもうはだか。「どうぞ どうぞ」とうさぎ。再び、列車の場面。よく見ると、二両目にうさぎが乗っていて、今度はぶたの家のおふろに。そんなふうに仲間が増えていって、最後は男の子とかばの子の家の大きなおふろに。とにかく、絵のタッチがストーリーにぴったりで、ページを広げたとたんに、絵本の世界にひきこまれます。一人で読んでも、みんなで読んでも楽しい絵本です。(低学年以上向き、1500円+税)



『ポストがぼつん』  
(北川チハル・文、小池アミイゴ・絵、アリス館)

緑の草原に赤いポストがぼつんと立っています。ある日、嵐に遭って海の中へ。それでもポストは気づきません。長い間使われず、眠っていたのです。ところが、魚たちが風の島のつむじ風を手紙を出したいと貝がらに声を吹き込んだ〈手紙〉をポストに入れたので、ポストは目を覚まし、風の島に向かって泳ぎ始めます。魚たちと一緒に風に乗ったポストは、今度は森の中に飛ばされ、小鳥たちの〈手紙〉を受け取ります。手紙を預かったポストのうれしさや、



ポストにメッセージを託す海の魚たちや森の鳥たちの心の弾みが、独特の色遣いの画面から直に伝わってくるようです。(低学年以上向き、1500円+税)

## 低・中学年向け

『すぐできる! 即席レシピ ふきさんのクイックおもちゃ大百科』  
(佐藤落・著、偕成社)

この欄で、こうした「実用書」的な本を取り上げたことはほとんどありませんが、夏休みでもあり、紹介したいと思いました。自由研究のネタにしてもいいのですが、むしろもっと手軽に作れるおもちゃが並んでいるので、暑くて外にも出られず、家の中で時間を持て余している時などに、ぴったりです。



紙やセロテープを用意しての工作的なものもありますが、例えばお菓子の袋から文字の部分を取り取って並べてみたり、ズボンのポケットの白い裏地にフェルトペンで顔を描いたり、「こんなことでも遊べるんだ」というアイデアがいっぱいです。(低・中学年から、1800円+税)

『ぼくのじしんえにつき』  
(八起正道・作、いとうひろし・絵、岩崎書店)

こちらは新作ではなく、1989年に出された本の新装版で、僕がもっとも復刊を待望していた本でもありました。タイトルが示すように、大地震が起こり、街は壊滅状態になった日々が、絵日記の形で綴られます。7月25日の地震という設定で、伝染病が蔓延し、〈ぼく〉



も隔離されますが一命をとりとめます。これが書かれたのは上記のように80年代ですから、東日本大震災はもとより、阪神淡路大震災も「まだ」の時期でした。この本が出た時もすごい作品だと思いましたが、二度の大震災の度にこの本を思い出すことになりました。その後絵本作家として活躍することになるいとうひろしを起用したのも、今から思えばヒットでした。ぜひ一度開いてみてください。(中学年以上向き、1200円+税)

## 高学年・中学生向け

『ぼくたちのいばしょ〜亀島小 多国籍探偵クラブ〜』  
(蒔田浩平・作、酒井以・絵、文研出版)

6年生の春馬のクラスに転入してきたのはパッタライ・サラダという女の子。今まで中国やブラジルからの転校生はいましたが、ネパールからは初めてでした。最初のうちは話しかけていた女の子たちも、日本語がほとんど話せないサラダに対して、冷たい態度をとるようになっていきます。そんな折、先生が春馬と秀則の二人だった新聞委員に、サラダも加えるように言ってきます。お母さんが新聞記者という秀則は、戦力外と思われるサラダが加わることに難色を示しますが、サラダにはイラストが上手という特技がありました。二人はサラダがクラスに溶け込むことができるよう、日本語の「修行」を課し、自分たちもネパールの言葉を覚えようとします。



頭が切れ、推理小説が好きな秀則が、クラスで起きる〈事件〉を解決していく展開と、外国からの転校生をめぐるできごとが無理なく絡んでストーリーが進行

し、言わば本格推理と社会派ドラマの両方を楽しめる物語に仕上がっていることに感心しました。(高学年以上向き、1400円+税)

『かげふみ』  
(朽木祥・作、網中いづる・絵、光村図書)

夏休み、妹が水ぼうそうに罹ったので、一人で先に母親の実家の広島にやってきた5年生の拓海。そこで不思議な女の子と出会ったことから、原爆の実相にふれていくファンタジー、たとえば、松谷みよ子さんの『ふたりのイーダ』を思い出させます。他にも遊び唄が重要なモチーフになっているところなど共通点があるのですが、出会いの不思議さが強調されていた『ふたりのイーダ』に比べて、この物語では、拓海の出会いがとても自然なことに思えます。あまり種明かしはしたくないのですが、拓海が児童館で出会った少女は、原爆で失ってしまった自分の〈影〉を探し続けていました。物語の終わりに近く、二人が影踏みの代わりに石けりで遊ぶ場面は無類の美しさで、映像で見たい気がしました。



他にも、拓海が児童館の図書室で女の子に最初に紹介する本として『トムは真夜中の庭で』(時間がテーマのファンタジーで、しかも主人公は弟の伝染病で預けられた所で不思議な出会いをする)が選ばれているなど、隠された仕掛けに満ちていて、原爆を描いた児童文学として金字塔となる作品といって過言ではないと思いました。なお、光村の国語教科書に掲載されている短編「たずねびと」も収録されています。(高学年以上向き、1600円+税)

## ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

### 〈マーク寄贈者〉6月21日〜7月20日

北海道 恵庭市社協 橋本雄平 廣木恵子 山下栄子 道藤信代 匿名希望 青森県 鼻和いづみ 岩手県 伊藤精行 相馬さち子 (㈱) ニコニコ総合企業 吉田和晃 津隈綾 宮城県 米内加奈子 柚木綾 星昭一 匿名希望 山形県 奥山俊 匿名希望 福島県 渡辺孝子 福島県北砕石販売協同組合 岡部みよ子 茨城県 前野恵一 寺田莉奈 櫻井幸太郎 萩原節子 手島聡 橋本ひとみ 匿名希望 栃木県 石川和良 群馬県 損害保険ジャパン(㈱)群馬支店 スウィング館林スイミングスクール 埼玉県 長谷部千恵子 風間玉江 栗原モーターズ 鈴木克己 澄子 高井 谷口まみえ 戸田中央総合病院 大源洋治 中村しげ 宮川 田原純子 信太孝文 堀内美津子 ホンダ開発(㈱) 田中久美子 志藤由起子 田塚宣子 山口忍 佐藤優子 杉山理恵 竹内寿治 匿名希望 千葉県 赤井橋令・理子 石渡光江 関田元子 損害保険ジャパン(㈱)千葉支店成田支社 仲川千代美 花井勇 ヴィリー・タイパー 小熊智里 森靖之 しゅう太郎 土橋 木村伸子 ちばぎんVネットクラブ事務局 諸岡重紀子 阿部真也 匿名希望 東京都 (㈱) トップ電気グループ 五十嵐育子 伊藤美智子 稲葉智子 大竹瞳 奥野玲子 佐々木利夫 笹島 田染千春 田畑伊都子 寺田真人 中山裕子 福嶋政昭

堀内春美 真先薫 森高昭恵 吉田隆 齋藤正己 佐藤すみれ 猿田絢菜 昭和電子(㈱) 損害保険ジャパン(㈱)東京支店 中村寛 前田ゆかり 松本 AGC グラスプロダクツ(㈱) 市川佳世子 栗原孝嘉 櫻井 椿武雄 徳下愛子 内藤真澄 花城健弘 原田芳明 門田彩 (㈱) 日本能率協会コンサルティング 蔵本幸子 さうらべ 佐々木倫子 仁田咲姫 住吉久美子 鶴山英己 平本由紀子 水越洋子 山田こずえ 米山さおり 石田範子 高橋のぶ子 長沼雅子 文愛実 日本基督教団小金井緑町教会 古川早苗 堀川留子 (公財) 日本ユニセフ協会 加藤恵美 川上洋一 酒井廣子 高江 対馬千代吉 鈴木洋子 匿名希望 神奈川県 飯沼さと子 佐野敬一 東瀬きよ子 松本裕香 秋山米子 葛籠貫隆 全富士通労働組合連合会 安井ふみ子 ちいさな手若葉の丘 古家千恵子 (㈱) いすゞ中央研究所一同 船津香 村田美緒理 日名由希 アイスター商事代理店土屋真弓 匿名希望 新潟県 大滝新一 地域密着型複合施設わしま (㈱) ネイグル新潟 落合教美 匿名希望 富山県 齊藤志津子 古里美和子 野口防水 石川県 本田恵美子 峠秀幸 日本航空(㈱) 小松空港所 福井県 永平寺町立志比南小(内) 志比南児童クラブ 山梨県 山梨中央銀行職員組合 長野県 池内恵理子 匿名希望 岐阜県 県立飛騨高山高岡キャンパス生徒会 永

田千夏 瀬川保乃香 米津佐織 伊藤大介 草刈敬介 匿名希望 静岡県 大塚京子 清水歌乃 森野祐子 高橋祐子 小泉佳子 服部湊 島中將也 尾本嗣子 アイスター商事代理店杉山美千子 匿名希望 愛知県 梶原和美 (㈱) 村上工業 三輪みどり (㈱) メイクワン NTP 名古屋トヨペット(㈱) 五十住里紗 三重県 パソコン教室わかるとできる津新町校エイコスグループ (㈱) デンソー大安製作所 徳永恭 匿名希望 滋賀県 小林雷希 関西みらい銀行草津支店 中村陽子 京都府 京都市立西院小 PTA 塩見登志子 山中凜 森岡奈津子 赤塚美代 (㈱) マツモト 小田哲司 (㈱) Com-Fill 匿名希望 大阪府 TADAKOOKAMOTO 植村知里 上遠野愛 中川まり子 日刊スポーツ販売部 星野文子 三井住友信託銀行難波支店・難波中央支店 山田やすのり 古川幹子 モスバーガーユニバーサル・シティウォーク大阪店 阿南えいこ (㈱) ユー・ディー 結南絢子 池之上めぐみ 芦田昌子 津田雅之 長井志門 中辻安紀子 匿名希望 兵庫県 池田聡史 久原有紀子 井ノ迫明美 (㈱) はやのや 村瀬敬子 生垣製麺 高橋 波部もと子 福田登三枝 そら 匿名希望 奈良県 堀田幸代 秋山千恵子 森本洋子 岩崎重美 小野尚美 鳥取県 小林優花 永原千恵 鳥根県 匿名希望 岡山県 岸越恵子 広島県 (㈱) 七護エステート 古閑園科

医院 後藤直子 植村啓子 清水千恵子 饗庭寿夫 松尾真希 匿名希望 山口県 匿名希望 香川県 サイクランド三宝 愛媛県 井川知奈津 神森ゆかり 四国中央市立新宮公民館 中田幸希 八重樫かおり 工藤直子 高知県 藤原あかね 福岡県 亀田良江 ポーイスカウト福岡37団 JR九州ユニオン 藤原 大庭英治 福岡市立城原小 PTA 協議会 松本千里 親和工業(㈱) TOTOUNION 匿名希望 長崎県 久保山繁樹 河合友子 佐々木比呂 熊本県 牧山健二 クラーク記念国際高熊本キャンパス 安永誠子 熊本 5.0 教育ネット会 関輝明 橋口響 大分県 井上義雄 宮崎県 (㈱) ネオキャリア BPO 宮崎センター 鹿児島県 かごしまベルマーク運動推進の会・ガールスカウト鹿児島県連盟・本願寺鹿児島別院 沖縄県 五十嵐奈緒子 高村香織 伊達直人 練馬花山崎和子 松井恵 無記名 = 90 件

### 〈友愛援助申し込み〉7月1日〜7月31日

◆北海道 もいわ地区センター(札幌市南区) ◆東京都 綾瀬小(足立区) 清瀬特別支援学校(清瀬市) 学習院女子中・高等科(新宿区) ◆神奈川県 セント・メリー幼稚園(横浜市保土ヶ谷区) ◆大阪府 天美南小(松原市) ◆岡山県 鳥の子保育園(倉敷市) ◆福岡県 柏陵高(福岡市南区)